



熊谷市 記者クラブ取材情報

平成29年5月31日発表
担当課: スポーツ観光課

事業の名称等

小さい旅「無料シャトルバス」運行事業

1. 日時

平成29年6月10日(土)・11日(日)

2. 場所

籠原駅南口発

3. 事業概要

- ・妻沼方面への無料シャトルバスを運行し、初夏の花めぐりや国宝、文化財を訪ね1日楽しんでいただく。
- ・運行ルート 籠原駅南口⇒別府沼公園⇒能護寺⇒坂田医院旧診療所⇒道の駅めぬま⇒能護寺⇒別府沼公園⇒籠原駅南口
- ・9:05の始発から約30分おきに出発し、15:25の最終便まで12便運行される。
- ・路線バスが通らない能護寺へも運行し、利用者の利便を図る。

4. 特徴やPRポイント

- ・阿うんの会等の協力により、各見学場所で観光案内を行う。
- ・普段は閉まっている坂田医院旧診療所の館内見学ができる。
- ・坂田医院旧診療所と同じ敷地内の井田記念館で無料の湯茶の接待がある。
- ・聖天山と周辺の商店街(20ヶ所)で無料の日傘の貸出しを行っている。
(⇒「暑さ対策」えんむすび日傘事業)

5. その他

問い合わせ先: 一般社団法人熊谷市観光協会
電話 048-594-6677
担当 佐藤・内田

※資料の有無(有 ・ 無)

担当者 熊谷市総合政策部スポーツ観光課 島村

連絡先 048-524-1111 (内線513)

初夏の
あじさいと
花菖蒲、
「埼玉日光」
妻沼聖天山を
訪ねて

無料シャトルバスで行く

小さないい旅



別府沼公園



能護寺
(あじさい寺)



国登録有形文化財
坂田医院旧診療所



道の駅めぬま



熊谷染め傘

シャトルバス
運行日

6月
10
(土)

11
(日)

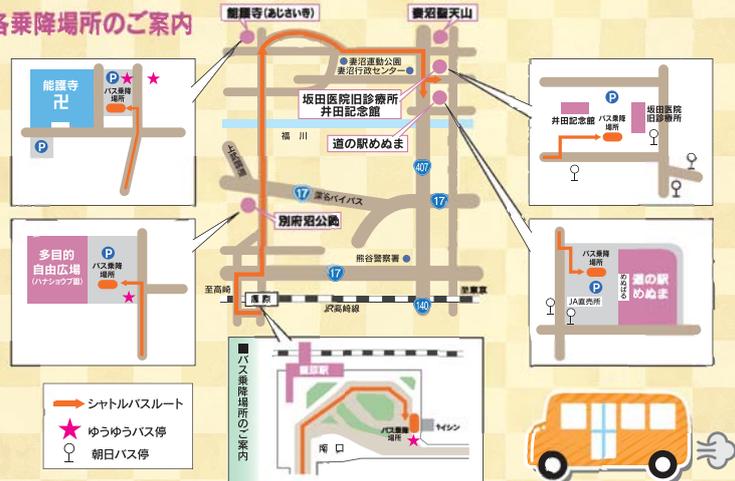
えんむすび日傘
＜番傘、熊谷染め傘無料貸出しサービス＞

のぼり旗のあるお店(聖天山は彫刻観覧所)にお声掛けのうえご利用ください。
どこで借りて、どこでご返却いただいても結構です。(18箇所)



国宝「歓喜院聖天堂」
妻沼聖天山

各乗降場所のご案内





熊谷市 記者クラブ取材情報

平成29年5月31日発表
担当課:スポーツ観光課

事業の名称等

「暑さ対策」えんむすび日傘事業

1. 日時

～平成29年10月19日(木)まで(予定)

2. 場所

妻沼地域の商店街

3. 事業概要

- (目的) 借りたところに返さなくてもよい、誰でも自由に使える日傘を設置して、まちなかの移動を快適なものにする。
- (内容) 門前町に似合う日傘(番傘180本・熊谷染傘120本)を用意し、聖天山、無料休憩所、商店街の協力店などに設置して、訪れた観光客が無料で利用でき、どこの協力店の傘立にも返却を可能にすることで、国宝聖天山から周辺商店街への回遊を図る。
- (経緯) 暑さ対策プロジェクトチームの発案で、くまがや市商工会に業務委託し、商工会は各店舗等の協力を得て、事業を実施する。平成27年からスタート。
- (効果) 妻沼聖天山を訪れた観光客が、周辺商店街を回遊する際、快適なまちなかの移動ができ、熱中症予防や観光地の活性化、観光地の魅力付けの効果が期待されるとともにおもてなしの熊谷をPRすることができる。

4. 特徴やPRポイント

聖天山境内は木陰が多いが、周辺商店街は強い日差しを遮るものがなく、夏場は散策が厳しい。無料の日傘(番傘・熊谷染傘)を用意することで、まちなかの移動が快適になり、熱中症予防にもつながる。

一昨年度は番傘を貸出ししたが、昨年に引き続き今年も熊谷染の日傘を併せて用意する。熊谷染のデザインは、妻沼聖天山の宝物(県指定文化財)である、「紵絲斗帳(ちょしとちょう)」の図柄を使用。昨年「ベージュ・ブルー・ピンク」に続き、今年「グリーン・パープル・イエロー」の3色を新たに展開する。協力店も2店舗増え、20箇所貸出しを行う。

5. その他

問い合わせ先: くまがや市商工会 妻沼支所(熊谷市妻沼1706-1)
TEL 048-588-0140
担当 小川経営指導員

※資料の有無(有・**無**)

担当者 熊谷市総合政策部スポーツ観光課 吉田

連絡先 048-524-1111(内線312)